

Comprehensive Assessment System for Building Environmental Efficiency

CASBEE札幌



評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2

■使用評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	特別養護老人ホーム アビターレアネックス新築工事	階数	地上4F
建設地	札幌市豊平区平岸2条2丁目39番4、39番5	構造	RC造
用途地域	都市計画区域内	平均居住人員	120人
気候区分	1地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年5月 予定	評価の実施日	
敷地面積	8,987 m ²	作成者	
建築面積	1,998 m ²	確認日	
延床面積	5,028 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★ ★ ★ ★ ★

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	16%
③上記+②以外の	16%
④上記+	16%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.5

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.5

音環境	3.0
温熱環境	2.0
光・視環境	2.9
空気質環境	2.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

機能性	2.5
耐用性	2.8
対応性	3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

生物環境	2.0
まちなみ	3.0
地域性	2.0

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

建物外皮の	4.0
自然エネ	3.0
設備システ	4.0
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

水資源	3.0
非再生材料の	2.9
汚染物質	2.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

地球温暖化	5.0
地域環境	2.0
周辺環境	1.8

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>交通、生活の利便性の高い立地である為、周辺建物との調和を図るだけでなく、温暖低減の為、基準以上の緑化を図り、潤いある街づくりをコンセプトとした。</p>	<p>A 省エネルギー</p> <p>屋根を外断熱とした高断熱化、設備機器の高効率化(節水型便器、節湯水栓、LED照明)を図った。</p>	
<p>B 省資源等</p> <p>節水型便器、節湯水栓を取り入れる。又、照明ランプはLEDとする。</p>	<p>C 緑化</p> <p>基準以上の緑化を図り、樹種を適切に配置する事により地表面の温度上昇を抑制する。</p>	<p>D 雪処理</p> <p>屋外駐車場、ピロティ部分のみ融雪する。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される